

授業科目

臨床実習II（検査・訓練）

担当教員名 阿部 春樹 他	対象学年	3	対象学科	視機
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	4	時間数	180

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

授業の概要

一連の眼科検査および訓練の過程を、現場の指導者の指導を得ながら実践することを通して、視能訓練士業務の理解を深めることができる。他職種と良好な人間関係をつくり、連携していく方法を学ぶ。講義や演習・実習で学んだ知識や技術をもとに、実際に病院や施設・機関等の指導・助言を受けながら、より具体的・個別的に視能検査・訓練の実践を目指す。

授業の目的

実際の医療現場での実習を通して、医療倫理を学び、指導を受けながら検査・訓練を実践することを目的とする。

学習目標

1. 医療機関における視能訓練士の役割が説明できる。
2. 学内で学んだ視能訓練士の基本的知識や検査・訓練手技を対象者に実施できる。
3. 実習した内容を適切に記録し、まとめることができる。
4. 視能訓練士と他職種との関係性や連携の実際について理解できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
	実習の事前指導	演習	阿部 春樹 他
1～90	新潟大学医歯学総合病院、新潟市民病院、長岡赤十字病院、富山大学附属病院ほか、新潟県内外の医療施設で臨床実習を行なう。	臨床実習	各施設の実習 指導者
	実習報告会（実習のまとめ）	演習	阿部 春樹 他

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料	プリント、実習の手引きを配布する。					

評価方法

実習態度：50%
実習記録、ルーブリック：50%

履修上の留意点

臨床実習IIを履修するための要件を確認すること。
実習の手引きを熟読して臨床実習に参加すること。

オフィスアワー・連絡先

月～金曜日の12時～13時
P201
直通電話番号 025-257-4752
shikinou@nuhw.ac.jp